



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年8月12日

上場会社名 ヤマト モビリティ & Mfg. 株式会社 上場取引所 東
コード番号 7886 URL <https://www.yamato-in.co.jp/>
代表者 （役職名）代表取締役CEO （氏名）鈴木 昭寿
問合せ先責任者 （役職名）執行役員管理本部長 （氏名）岩本 滋行 TEL 03-3834-3111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期第1四半期	2,991	△27.5	△56	—	△75	—	△78	—
2025年3月期第1四半期	4,123	14.4	118	—	103	—	91	—

（注）包括利益 2026年3月期第1四半期 △145百万円（－％） 2025年3月期第1四半期 171百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	△58.84	—
2025年3月期第1四半期	69.63	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年3月期第1四半期	6,713	1,265	18.8
2025年3月期	7,534	1,411	18.7

（参考）自己資本 2026年3月期第1四半期 1,262百万円 2025年3月期 1,407百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年3月期	—				
2026年3月期（予想）		0.00	—	—	—

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

※2026年3月期期末配当予想については、未定です。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
第2四半期（累計）	6,500	△18.8	△160	—	△190	—	△220	—	△165.75
通期	17,900	11.4	240	18.4	170	108.5	120	—	90.41

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	1,342,179株	2025年3月期	1,342,179株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	12,788株	2025年3月期	12,788株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	1,329,391株	2025年3月期1Q	1,321,161株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、詳細は添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(追加情報)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間（2025年4月1日～6月30日）におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善やインバウンド需要の回復により一部に持ち直しの動きが見られたものの、継続的なエネルギー・原材料価格の上昇、米国の通商政策など依然として先行きが不透明な状況が続いております。

このような厳しい経済環境の下、当社グループは、生産体制の再構築、コスト構造の見直し、合理化の推進に注力するとともに、中長期的な成長を見据えた新規事業の育成にも継続して取り組んでまいりました。

その結果、売上高は、29億91百万円（前年同四半期41億23百万円）と減収となり、利益面では営業損失56百万円（前年同四半期営業利益1億18百万円）、経常損失75百万円（前年同四半期経常利益1億3百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失78百万円（前年同四半期純利益91百万円）と減益となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。なお、当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較分析しております。

（合成樹脂成形関連事業）

中国における需要減退及び原材料価格の上昇により厳しい事業環境が続いており、売上高は25億13百万円（前年同四半期29億83百万円）と減収となり、利益面では、営業損失5百万円（前年同四半期営業利益17百万円）と減益となりました。

（物流機器関連事業）

積極的な営業活動を継続展開してまいりましたが競合他社との価格競争が続く中、大口顧客向けの売上が減少したことにより、売上高は4億77百万円（前年同四半期11億4百万円）と減収となり、利益面では、営業利益10百万円（前年同四半期営業利益1億17百万円）と減益になりました。

（E V 関連事業）

E V 関連事業においては、将来の本格展開を見据えた各種申請準備や販売促進活動を積極的に進めていた結果、営業損失61百万円（前年同四半期営業損失16百万円）となりましたが、これらは中長期的な成長に向けた重要な戦略的支出であります。

(2) 当四半期の財政状態の概況

（資産）

資産合計は67億13百万円となり、前連結会計年度末と比べ8億20百万円減少しました。これは主に、受取手形及び売掛金が4億69百万円減少、現金及び預金が3億5百万円減少したことによるものです。

（負債）

負債合計は54億47百万円となり、前連結会計年度末と比べ6億75百万円減少しました。これは主に、支払手形及び買掛金が6億32百万円減少したことによるものです。

（純資産）

純資産合計は12億65百万円となり、前連結会計年度末と比べ1億45百万円減少しました。これは主に、利益剰余金が78百万円減少、為替換算調整勘定が68百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想について、2025年5月29日に公表しました連結予想から修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,002,429	1,697,070
受取手形及び売掛金	2,040,135	1,570,432
電子記録債権	564,667	559,407
商品及び製品	589,488	631,138
仕掛品	186,748	162,754
原材料及び貯蔵品	370,403	343,412
その他	112,790	122,823
貸倒引当金	△2,979	△2,816
流動資産合計	5,863,684	5,084,221
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	197,775	188,845
機械装置及び運搬具（純額）	390,757	359,619
土地	768,976	768,976
リース資産（純額）	63,146	57,922
その他（純額）	8,439	21,640
有形固定資産合計	1,429,094	1,397,004
無形固定資産		
リース資産	34,190	30,692
その他	10,070	10,111
無形固定資産合計	44,261	40,804
投資その他の資産		
投資有価証券	45,304	43,348
その他	151,765	148,160
投資その他の資産合計	197,069	191,509
固定資産合計	1,670,426	1,629,317
資産合計	7,534,110	6,713,539

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,093,158	1,460,676
電子記録債務	293,630	303,837
短期借入金	913,696	884,689
リース債務	38,860	36,061
未払法人税等	21,198	14,971
賞与引当金	40,006	61,050
その他	238,756	227,804
流動負債合計	3,639,306	2,989,092
固定負債		
長期借入金	2,167,856	2,159,837
リース債務	74,823	67,468
繰延税金負債	27,138	19,167
退職給付に係る負債	160,262	159,054
その他	53,670	53,040
固定負債合計	2,483,751	2,458,568
負債合計	6,123,058	5,447,660
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,037,028	1,037,028
資本剰余金	872,909	872,909
利益剰余金	△1,046,385	△1,124,600
自己株式	△23,385	△23,385
株主資本合計	840,166	761,951
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,108	8,506
繰延ヘッジ損益	△4	31
為替換算調整勘定	595,241	526,354
退職給付に係る調整累計額	△37,801	△34,216
その他の包括利益累計額合計	567,544	500,676
新株予約権	2,201	2,201
非支配株主持分	1,140	1,050
純資産合計	1,411,052	1,265,878
負債純資産合計	7,534,110	6,713,539

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	4,123,365	2,991,383
売上原価	3,622,178	2,632,929
売上総利益	501,187	358,453
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	20,169	34,213
給料及び賞与	139,596	150,195
退職給付費用	13,403	12,800
その他	209,949	218,222
販売費及び一般管理費合計	383,118	415,432
営業利益又は営業損失(△)	118,068	△56,978
営業外収益		
受取利息	3,118	1,020
受取配当金	198	216
受取手数料	1,900	1,781
助成金収入	193	—
その他	1,077	1,022
営業外収益合計	6,489	4,041
営業外費用		
支払利息	17,817	19,278
為替差損	2,800	1,910
その他	233	1,845
営業外費用合計	20,851	23,034
経常利益又は経常損失(△)	103,706	△75,971
特別利益		
固定資産売却益	13,744	—
特別利益合計	13,744	—
特別損失		
固定資産処分損	1,162	543
特別損失合計	1,162	543
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	116,287	△76,514
法人税等	24,225	1,663
四半期純利益又は四半期純損失(△)	92,062	△78,178
非支配株主に帰属する四半期純利益	69	36
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	91,993	△78,215

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失 (△)	92,062	△78,178
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	257	△1,601
繰延ヘッジ損益	△1,693	36
為替換算調整勘定	77,760	△68,949
退職給付に係る調整額	3,484	3,584
その他の包括利益合計	79,808	△66,930
四半期包括利益	171,870	△145,108
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	171,738	△145,083
非支配株主に係る四半期包括利益	132	△25

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	63,311千円	44,572千円

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器 関連事業	EV関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,983,068	1,140,297	—	4,123,365	—	4,123,365
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,123	—	—	1,123	△1,123	—
計	2,984,191	1,140,297	—	4,124,488	△1,123	4,123,365
セグメント利益又はセグメント損失(△)	17,080	117,272	△16,284	118,068	—	118,068

(注) セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	連結合計又は会社合計					
	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	合成樹脂成形 関連事業	物流機器 関連事業	EV関連事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	2,513,727	477,655	—	2,991,383	—	2,991,383
セグメント間の内部売上高又は振替高	220	—	—	220	△220	—
計	2,513,948	477,655	—	2,991,603	△220	2,991,383
セグメント利益又はセグメント損失(△)	△5,752	10,678	△61,684	△56,758	△220	△56,978

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失(△)の調整額220千円は、セグメント間取引の消去であります。

2. セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

EV関連事業を創設し、当社の従来セグメントとは異なる収益構造となることから、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第1四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(追加情報)

(出資持分の一部譲渡による連結子会社の異動)

当社は、2025年6月19日開催の取締役会において、当社の連結子会社香港大和工貿有限公司の出資持分の一部を譲渡することを決議いたしました。概要は以下の通りとなっております。

(1) 当該異動の理由

当社は、1995年12月に香港大和工貿有限公司を設立し、主に中国国内における日系企業向け射出成形製品の販売を行ってまいりました。さらに、2011年1月には香港大和工貿有限公司の連結子会社である大和高精密工業（深圳）有限公司を、2012年9月には大和高精密工業（深圳）有限公司の連結子会社である亜碼特貿易（上海）有限公司を設立し、それぞれ金型製造・射出成形製品の製造および物流機器関連商品の販売を展開してまいりました。

以来、各社順調な成長を遂げてまいりましたが、2020年以降の新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大の影響を契機に、当社グループを取り巻く経済環境は厳しさを増しました。

その間も、積極的な構造改革の推進により、その改善効果も表れておりましたが、昨今の経済環境や市場構造の変化等により、当該地域における事業収益性は想定を下回る状況が継続しており、加えて、今後は米国の関税政策の影響を受ける可能性も懸念される状況です。

このような状況下、当社は新たなパートナーとの協働を通じて、既存事業の再構築と強化発展を図るとともに、将来の成長に貢献する新規事業の創出を目指すことが、経営資源の最適化及び企業価値の一層の向上に資すると判断し、海外子会社の出資持分の一部譲渡を決定いたしました。

(2) 異動の年月日

異動の予定日を2025年6月30日としておりましたが、譲渡実行日につきましては2025年8月29日となる予定です。当第1四半期連結累計期間において、連結範囲に変更はありません。

本件譲渡完了後、香港大和工貿有限公司、大和高精密工業（深圳）有限公司、及び亜碼特貿易（上海）有限公司は、当社の持分法適用関連会社となります。

(3) 譲渡前後の所有持分の状況

譲渡前の所有持分 100%（議決権所有割合 100%）

譲渡後の所有持分 40%（議決権所有割合 40%）

（注）出資金のため議決権の数はないので、議決権に対する割合を記載しております。

(4) 株式譲渡の相手先

- ① 江蘇特麗亮新材料科技有限公司
- ② ジェーシーテクノロジー株式会社